

科目名	測量学実習（１） Survey Training I	科目コード	51040
-----	-------------------------------	-------	-------

学科名・学年	環境都市工学科・3年
担当教員	田中 一浩（環境都市工学科），山本 隆広（環境都市工学科）
区分・単位数	履修単位科目・必修・2単位
開講時期・時間数	前期，60時間【内訳：講義0，演習0，実験60，その他0】
教科書	なし
補助教材	指導書を配布する
参考書	浅野繁喜ほか，測量，実教出版

### 【A. 科目の概要と関連性】

以下の4つの測量を本校敷地内において，2人（または3人）の班を作り，実習する。

トランシット測量

反復法による水平角の測定方法を修得する。

水準測量

直接水準測量により，与えられた測点の地盤高を求める。

平板測量

平面図を作成し，導線法および放射法を修得する。

距離測量

2点間の距離を測定する。

### 【B. 「科目の到達目標」と「学習・教育到達目標」との対応】

この科目は長岡高専の教育目標の(D)と主体的に関わる。

この科目の到達目標と，各到達目標と長岡高専の学習・教育到達目標との関連を以下の表に示す。

科目の到達目標	評価の重み	学習・教育到達目標との関連
① 測量学講義の内容を確実なものにする。	—	(d1)
② 各測量方法を習得する。	—	(d2), (d3)
③ 各測量機器の操作を習得する。	—	(d2), (d3)

### 【C. 履修上の注意】

提出物の期限を厳守すること。

### 【D. 評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。60点以上を合格とする。

- 定期試験（0%）
- その他の試験（0%）
- レポート（100%）

【E. 授業計画・内容】

● 前期

回	内容	備考
1	ガイダンス	
2	トランシット測量 1	
3	トランシット測量 2	
4	トランシット測量 3	
5	水準測量 1	
6	水準測量 2	
7	水準測量 3	
8	水準測量 4	
9	平板測量 1	
10	平板測量 2	
11	平板測量 3	
12	平板測量 4	
13	距離測量 1	
14	距離測量 2	
15	距離測量 3	